

## 基本計画【総論】（素案）の概要

参考 2

10月の審議会では、成文化した資料を配布する予定です。

### 1 基本計画について

(1) 基本計画とは (2) 計画期間

### 2 10年後、20年後の本市が抱える問題

団塊の世代が75歳以上となり、社会保障費の増大が見込まれる「2025年問題」や、高齢者人口がピークになる「2040年問題」などは、避けて通れない問題である。また、自然災害や感染症の蔓延など、市民生活や行財政経営に影響を及ぼす様々な問題に直面する可能性がある。こうした10年後、20年後の本市が抱える問題に対して今からできることを考え、対応していくことが求められている。

【市民生活に関する問題】	<p>① 市民自治・協働の分野 人と人との関係の希薄化や高齢化等により地域コミュニティや市民活動団体の担い手不足が進行すると、地域の活力が低下。</p> <p>② 暮らしの安心に関わる分野 介護等の需給の乖離。単身世帯高齢者の増加や移動手段の確保が必要な高齢者等の増加による様々なニーズへの対応が困難に。空き家の増加による防犯、防災上等の問題が増加。自然災害や感染症などの危機発生リスク。</p> <p>③ 産業の分野 若者や女性、高齢者の就労が進まない場合は、労働力が不足。豊富な観光資源の活用や起業・創業への支援が進まない場合は、地域内経済が循環せず、まち全体の活力が低下する。また、北部地域の農業などの産業が衰退すれば、集落の存続が危ぶまれる。</p> <p>④ 子ども・教育の分野 保育ニーズの増加が続けば対応が困難に。子育て環境や就労環境が充実しない場合は少子化がさらに進行。質の高い教育環境の整備が進まない場合は、将来を担う人材を育成できない。</p>
【行財政経営に関する問題】	<p>① 人口減少、少子高齢化や社会構造の急激な変化は需要と供給の不均衡をもたらし、市の財政へ大きな影響を及ぼすとともに、これまでの制度や運用のままでは社会の変化に対応した行政サービスを提供することが困難となる。</p> <p>② 目まぐるしく変化し、多様化する市民ニーズを、単独自治体ですべて対応していくことは困難となる。</p> <p>③ 人口増加、都市化に伴い整備してきた公共施設について、これからの人口構造の変化に備え、市財政の健全性を損なわない整備や維持管理のあり方へと見直さなければ、行政サービスの質の維持が困難となる。</p>

### 3 計画の推進に向けて

#### (1) 基本的な考え方

本市は、豊かな自然環境に抱かれ、文化芸術の薫る大都市近郊の良好な住宅都市として、子育て世代を中心とした人口流入を伴いながら発展を遂げてきた。

今後は、人口減少や少子高齢化の進行が見込まれることから、自然豊かな住宅都市としての歩みを受け継ぎつつ、このまちで働く、子育てする、交流・活動するといった多様なライフスタイルを実現させることにより、都市としての付加価値を高める。

地域コミュニティをはじめ、NPOや様々な団体などが活発に活動していることは、本市の特色であり、強みでもあり、そうした地域や市民の力をさらに高める。

そのためには、多くの市民が「つながり」を持つことがより一層重要となる。人と人、人と地域、人と社会が世代や分野を超えてつながるよう、あらゆる世代がお互いの存在を認め合い、支え合う「お互いさま」があふれるまちづくりを進める。

また、大規模災害や感染症の蔓延は、市民生活や地域経済に未曾有の影響を与え、今までの暮らし方や働き方を一変させる。こうした事態も見据え、暮らしや地域経済を持続的に支えていく。

一方、今後は、経営資源が限られることで、様々なニーズに行政だけで対応していくことが困難な社会を迎えるため、本市が直面する問題に向き合い、長期的視点に立って、時代にふさわしい市民サービスへの転換を進め、このまちを未来へつなげていく。

なお、総合計画に示すまちづくりの方向性は、国際社会共通の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の理念にも通ずるものであり、総合計画を推進することが、SDGsの推進にも資することから、SDGsの視点を意識しながら各施策の展開を図る。

## (2) 重点方針

### 重点方針とは

- 重点方針は、特に重点的・分野横断的に取り組むための方針を示すものであり、基本構想に掲げる3つの重要なまちづくりの視点のもとに、10年後、20年後の本市が抱える問題等を踏まえ設定
- 本方針を踏まえ、選択と集中による施策・事業展開を図る
- 重点方針①②は、すべての施策に関連する重点方針
- 重点方針③～⑤は、別途策定する「人口ビジョン」におけるめざすべき将来の方向や「第2期 夢・未来 たからづか 創生総合戦略」の基本目標に位置付け、具体的な取組は総合戦略の中で記載
- 重点方針に基づく取組の推進により高められるまちの活力や魅力について、シティプロモーションを積極的に展開

### 重点方針

#### 重点方針③

心がつながり、健康と安心を実感できるまちづくり

#### 重点方針④

子どもがいきいきと育ち、子育て世代に選ばれるまちづくり

#### 重点方針⑤

活力あふれる、創造性豊かなまちづくり

重点方針① 市民の力が発揮されるまちづくり

重点方針② 時代にふさわしい行財政経営

### 基本構想「まちづくりの視点」

#### (1) 活動・活躍できる場があるまちづくり

- ・「やりたい」ことに取り組める環境づくり
- ・人の「つながり」づくり

#### (2) あらゆる人の暮らしを支え、誰もが幸せに住み続けられるまちづくり

- ・すべての人の人権尊重と自分らしくいきいきと安心して住み続けられるまちづくり
- ・「お互いさま」があふれるまちづくり

#### (3) 活力を創出し、将来を見据えた持続可能なまちづくり

- ・宝塚らしい魅力を備えたまちの賑わいの創出
- ・特に子育て世代が住んでみたいと思えるまちづくり
- ・市民と行政がともに力を発揮する持続可能なまちづくり

## 5つの重点方針

<p>① 市民の力が発揮される まちづくり</p>	<p><b>《必要性》</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 地域ごとのまちづくり計画の見直しを契機とした地域コミュニティの組織強化、活動の活発化が必要</li><li>○ また、独自のネットワークをつくり地域課題の解決に取り組む人や、コミュニティビジネスへの支援も必要</li><li>○ こうした協働の場を、地域の実情に応じて、あるいは様々な分野で充実させるために、情報発信や情報共有、まちづくりの担い手の育成などが必要</li><li>○ 感染症などにより社会活動に制限が生じても、地域コミュニティの活動が継続できることが必要</li></ul> <p><b>《方向性》</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 地域の実情に応じた地域コミュニティ活動の推進</li><li>○ 本市の魅力や課題などの情報発信によるまちづくりに関心を持つ市民の掘り起こし</li><li>○ オープンデータ化によるまちづくり活動に必要な情報の共有化</li><li>○ 生涯学習の場の充実</li><li>○ まちづくりに関心のある人や自分の能力を生かしたい人と課題を抱える人とのつながりづくり</li><li>○ まちづくりの担い手の育成支援</li></ul>
-------------------------------	---

<p>② 時代にふさわしい行財政経営</p>	<p>《必要性》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人口減少・少子高齢化の進行や感染症による大きな社会経済情勢の変化に対応できる将来の見える行財政経営を推進することが必要</li> <li>○ 経営資源に限られる中で、中期的な経営資源の見通しを踏まえ、選択と集中により重点化を図り、効率的、効果的に施策を実現していくことが必要</li> </ul> <p>《方向性》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ エビデンス（証拠）に基づく政策立案（EBPM）を推進</li> <li>○ ICTを積極的に導入・活用</li> <li>○ 市民との協働や民間活力の活用、他自治体等との広域連携の推進など、公共私が相互に連携・協働する場（プラットフォーム）を構築するという視点に立った施策展開</li> <li>○ 災害や感染症の蔓延時にも通常と同じように業務が継続できる環境整備を推進</li> <li>○ 組織の枠組みを超えた分野横断的な視点を持った取組の推進</li> <li>○ 協働の推進やスマート自治体への転換に対応できる専門性や能力を持った人材の育成や機能的で連携のとれた組織体制の整備</li> </ul>
------------------------	--

<p>③ <b>心がつながり、健康と安心を 実感できるまちづくり</b></p>	<p><b>《必要性》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ あらゆる世代の人が、いきがいを持って、健康で自分らしくいきいきと安全に暮らせる地域社会にしていくことが必要</li> <li>○ 地域でのつながりの希薄化や単身世帯の増加から、身近な地域での付き合いや日常的な見守り・支えあい等を通じたつながりづくりが必要</li> <li>○ 自然災害や感染症の蔓延に一人ひとりが備えるとともに、人のつながりや支え合いにより市民の命や暮らしを守ることが必要</li> </ul> <p><b>《方向性》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 健康寿命を延ばして、高齢者の生活の質（QOL）が向上するように、地域活動や就労、スポーツなどを通じたいきがづくりや、介護・疾病予防活動などエイジフレンドリーシティの取組をさらに推進</li> <li>○ すべての人にやさしい安全で快適な道路環境やバリアフリー化などによる交通環境の整備を推進</li> <li>○ 地域の特性に応じた公共交通や新たな移動手段の確保により、誰もが移動しやすい環境づくりに取り組む</li> <li>○ 「支え手」「受け手」という関係性を超えて、誰もが主体的に参画できる地域社会づくりを推進</li> <li>○ 社会的な孤立を防ぎ、誰もが自分らしくいきいきと暮らせるように、関係機関における制度・分野の横断的な連携を強化し、一生涯を支える切れ目のない支援体制づくりに取り組む</li> <li>○ 自然災害や感染症の蔓延に備え、自助・共助の体制づくりの支援に取り組む</li> </ul>
--	--

<p>④ <b>子どもがいきいきと育ち、子育て世代に選ばれるまちづくり</b></p>	<p><b>《必要性》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ いじめや児童虐待の問題が生じるなど、子どもを取り巻く環境が大きく変化しており、より一層、子どもの権利を尊重し、子どもの最善の利益を考慮することが必要</li> <li>○ 人口減少、特に生産年齢人口の減少は、まちの賑わいや市民生活に影響を及ぼすものであり、また、子育ての孤立感や負担感が高まっているため、子どもを産み育てやすい環境づくりを進め、高齢化が進む地域をはじめ、市内での子育て世代の定住を促進することが必要</li> <li>○ これからの社会を生きていく力を身につけるため、ICTを活用した教育環境を充実することが必要</li> </ul> <p><b>《方向性》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 未来を担う子どもたちがたくさんの遊びや学びを経験し、将来の夢や希望を持って、心豊かにいきいきと育つ環境づくりを子どもの権利を尊重する視点に立って推進</li> <li>○ 配慮が必要な子どもと家庭への支援や貧困対策、仕事の両立支援などを妊娠期から切れ目なく行うとともに、地域社会全体の子育て意識を向上させ、安心して子どもを産み、楽しく子育てできる環境づくりに取り組む</li> <li>○ 家庭や地域と連携しながら、子どもの「生きる力」を育成するとともに、学校園、教職員の教育力の向上を図り、各学校園の特色ある教育やICT環境を始めとする教育環境を充実</li> <li>○ 子育て世代にも選ばれる魅力的な住環境の形成に取り組む</li> </ul>
---	---

<p>⑤ <b>活力あふれる、創造性豊かなまちづくり</b></p>	<p>《必要性》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今後、人口が減少しても、まちの賑わいが低下しないよう、魅力や働く場を創出し、訪れる人や働く人を増やしていくことが必要</li> <li>○ 多様化、高度化する時代の流れを敏感にとらえ、的確に対応していく必要がある。特に、多様性の重要な要素である女性が活躍する社会の実現が必要</li> <li>○ 感染症が蔓延しても、地域経済の回復や再生を図るとともに、しなやかさと強さを兼ね備えた持続可能な産業の育成を図ることが必要</li> </ul> <p>《方向性》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ イノベーションを創出する事業者の育成や事業者・支援機関・市民との交流・連携、魅力的な資源の情報発信など、創造性豊かなまちの実現に向けた取組を推進</li> <li>○ 観光や商工業、農業等の振興による働く場の創出と、ライフスタイルに応じた多様な働き方を推進</li> <li>○ 女性が輝く社会の実現に向けた取組を推進</li> <li>○ 誰もがいつでも文化芸術に触れ、楽しめる環境づくりや、観光や商工業、農業、福祉、教育などの関連分野との連携により、文化芸術を公共的なまちの課題解決に生かす取組など、文化芸術であふれるまちの実現に向けた取組を推進</li> <li>○ 感染症が蔓延しても、地域経済の再生に向けた対策を推進するとともに、デジタル技術の導入等により産業の競争力やリスク対応力の向上を推進</li> </ul>
------------------------------------	--

**(3) 進捗管理**

現在、調整中